

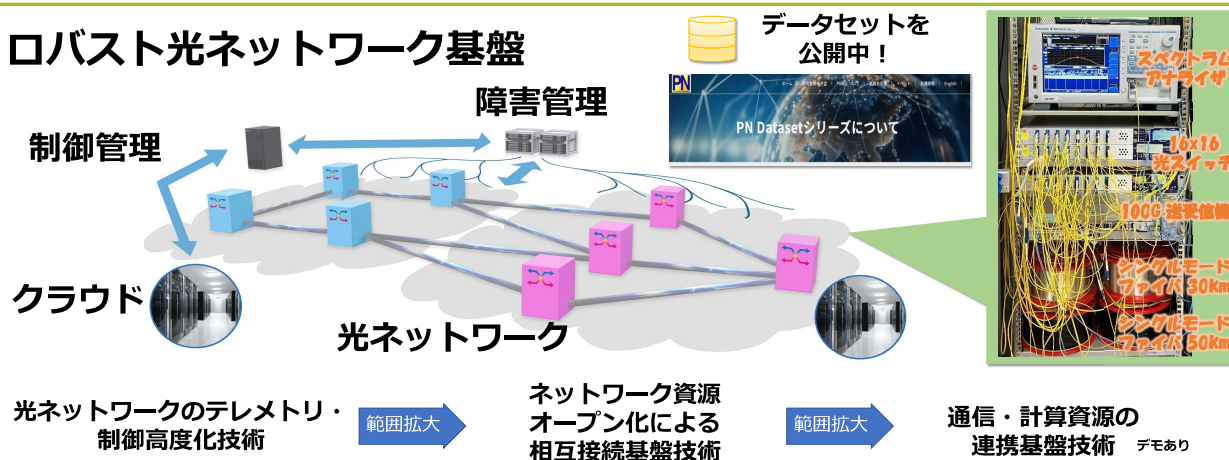
レジリエント光ネットワークと通信・計算基盤連携



概要

大規模障害や災害などに対して、光ネットワークに影響をもたらす潜在的な故障源等を検知・予測する耐障害性能向上技術、性能低下抑制のための適応制御の基盤技術、障害発生時に速やかに機能復旧するための基盤技術を研究しています。

ロバスト光ネットワーク基盤



特徴

- ・ 障害予兆をAIで検知して能動的に障害を回避
- ・ オープン化で多様性を許容しながら相互接続を担保
- ・ 通信だけでなくクラウドの需要も加味して連携

ユースケース

- ・ 通信ネットワークの性能低下抑制や障害回避
- ・ 障害発生時の早期復旧や広域連携による影響軽減
- ・ クラウドサービスの障害復旧の迅速化

今後の展開

- ・ 障害予兆判断に活用できるデータの蓄積と公開
- ・ 外部とも連携した相互接続方式の標準化
- ・ クラウドサービス維持の為の事業者連携戦略モデル化

【お問合せ先】

ネットワーク研究所 レジリエントICT研究センター ロバスト光ネットワーク基盤研究室
Mail : robust-sec@ml.nict.go.jp